

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。



お子さまの下痢・食あたりに

大正下痢止め〈小児用〉

第2類医薬品

〈下痢止め薬〉

- ◆大正下痢止め〈小児用〉は、不快な下痢症状を改善するとともに、下痢によって消耗しがちなビタミンB₁・B₂を補給します。
- ◆小さなお子さまにも服用させやすいバナナ味のお薬です。



使用上の注意

本剤は小児用ですが、下痢止め薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

本剤又は牛乳によるアレルギー症状を起こしたことがある人。



相談すること

1 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
- (3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。
(本剤で無理に下痢を止めるとかえって病気を悪化させることがあります)
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。



2 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。

- (2) 5～6日間服用しても症状がよくなる場合。

効 能

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、
水あたり、くだり腹、軟便



用法・用量

次の量を1日3回を限度とし、服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年 令	5～7才	3～4才	1～2才	3ヵ月以上1才未満	3ヵ月未満
1回量	1包 	2/3包 	1/2包 	1/4包 	服用しないこと 
服用回数	1日3回まで				

【注意】(1)定められた用法・用量を厳守してください。

(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

成 分

1包(1.2g)中

成 分	分 量	はたらき
タンニン酸ペルペリン	30mg	腸内の有害な細菌に対し、すぐれた殺菌作用をあらわします。
タンニン酸アルブミン	440mg	腸粘膜を保護し、炎症をしずめる収れん作用があります。
ピオチアスターゼ2000	30mg	弱った胃や腸での消化を助け、消化不良性の下痢を改善します。
チアミン硝化物(ビタミンB ₁)	2mg	下痢によって消耗したビタミンを補給します。
リボフラビン(ビタミンB ₂)	1mg	

添加物：バレイショデンプン、白糖、トウモロコシデンプン、メタケイ酸アルミン酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、香料、ゼラチン、ソルビタン脂肪酸エステル

【注意】本剤の服用により、尿が黄色になることがありますが、これは本剤中のビタミンB₂によるもので、ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)1包を分割した残りを服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



治療のポイント

おなかをこわすと、たくさんの水分やミネラルを失うだけでなく、栄養分を補給する力も衰え、元気がなくなり、衰弱しやすくなりますので、はやめにお手当することが大切です。

あたたかいお茶やぬるま湯等を与えて、水分の補給につとめてください。(お薬を服用させる時に少し多めのぬるま湯とともに服用させることをおすすめします)



お子さまが食べものを欲しがらない場合は無理に食べさせず、1～2日間様子を見て、食欲がもどるのを待ってから消化の良いものを少しずつ食べさせてください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
http://www.taisho.co.jp

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)